

# 授業における情報システム 利用の基礎

---

情報基盤センター 柴山悦哉

# 概要

- ◆ 東大で初めて授業を担当する方も対象に、基本的なことから説明します
- ◆ 次のような内容を手短に紹介します
  - ◆ UTokyo Account を使う ← これがすべての基本
  - ◆ UTAS を使う ← 公式な手続きはここから
  - ◆ Zoom を使う ← オンライン授業の場合
  - ◆ ITC-LMS を使う ← 教材配布やレポート回収など

# わからないことがあったら

- ◆ 情報を <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/> に集めています
- ◆ 詳しくは第5部で

The screenshot shows the homepage of the utelecon website. At the top, there's a navigation bar with links for 'Google 検索', 'TOP | About | English', and 'サポート'. Below the navigation, there's a main menu with sections like 'まずはここから', '東京大学における情報システムの準備について (教員向け)', 'オンラインを活用するために', 'サポート窓口', 'ピックアップ', '授業にあたって', and '新着記事'. Each section contains several cards with specific information. At the bottom right, there are three circular icons for '上に戻る' (scroll up), 'フィードバック' (feedback), and 'サポート窓口' (support counter).

# わからないことがあったら

The screenshot shows the homepage of the utelecon website, which is a portal for online search and web conferencing at the University of Tokyo. The page is divided into several sections:

- Top Bar:** Includes a Google search bar with a magnifying glass icon, a "TOP | About | English" link, and a "サポート" (Support) dropdown.
- Main Navigation:** Includes links for "まずはここから" (Start here), "東京大学のシステム" (University of Tokyo Systems), "オンラインの活用" (Use of online), "お知らせ・イベント" (Announcements/Events), and "サポート" (Support).
- Section 1 (Top Left):** A box titled "まずはここから" containing three items:
  - 大学生活に必要な情報システムの準備について (学生向け)
  - 東京大学における情報システムの準備について (教員向け)** (highlighted with a red box)
  - オンラインを活用するために
- Section 2 (Bottom Left):** A box titled "ピックアップ" containing five items:
  - オンラインでも対面でも活用！Web会議・クラウドツールの説明会 (2023/03/15)
  - UTokyo Wi-Fiの更新に伴う利用方法変更のお知らせ
  - UTokyo Slack
  - UTokyo Acc
  - ウイルス対策ソフトウェア包括ライセンス (UTokyo Antivirus License)
  - UTokyo VPN
- Section 3 (Bottom Middle):** A box titled "授業にあたって" containing six items:
  - 授業URLの連絡方法 (教員向け)
  - 授業におけるZoom会議室の入室制限 (教員向け)
  - Zoomの追加ライセンス (301人以上のミーティング・ウェビナー)
  - 授業URLの連絡方法 (学生向け)
  - オンライン授業への入室方法 (学生向け)
  - オンライン授業の受講に利用可能な教室の一覧
- Section 4 (Bottom Right):** A box titled "新着記事" containing two items:
  - 学校・その他教育機関における
  - 学習管理システムの概要を知
- Footer:** Includes navigation icons for "上に戻る" (Back), "フィードバック" (Feedback), and "サポート窓口" (Support Window), along with a "4" icon.

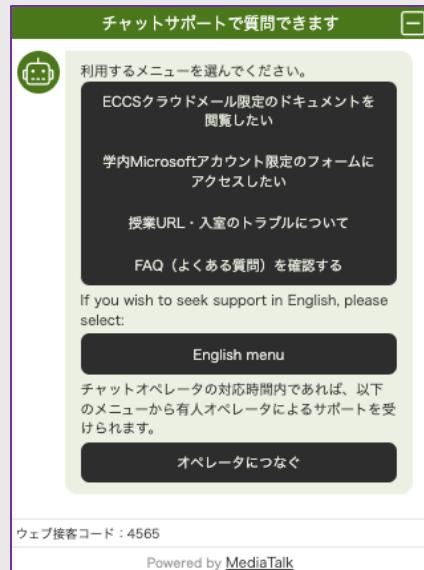
Large orange callout boxes with arrows point to specific elements:

- A large orange arrow points from the left towards the "サポート窓口" button in the "授業にあたって" section.
- A large orange arrow points from the right towards the "検索ボックス" (Search box) in the top bar.
- A large orange arrow points from the bottom right towards the "初めて授業を担当する先生向け" (For teachers who are starting to teach) text in the "授業にあたって" section.

授業開始前に

# サポート窓口

- ◆ サポート窓口には次のオプションがあります
  - ◆ チャット (ボット or 人間のオペレータ)
  - ◆ Zoom で相談
  - ◆ Google フォームで問い合わせ



## utelecon サポート窓口・メール相談フォーム / Consultation Form of utelecon Technical Support Desk

迅速に回答を行うため、質問への対応は原則として、学生スタッフ「コモンサンポーター」と教職員が共同で行っています。このことをご理解の上、問い合わせ時に呈示する情報を適切にご判断くださいようお願いします。

学生スタッフにより対応することが不適当な機微な内容（成績の情報など）を含む場合は、本フォーム内にあるその旨のチェックボックスにチェックを入れてお問い合わせください。教職員のみで対応を行います。ただし、返信が遅れる可能性がある旨をご了承ください。

その他、本サポート窓口に関する注意事項は <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/support/> をご覧ください。

To ensure prompt response, the support desk is generally staffed by students, as well as faculty staff. Please be aware of that fact when you make inquiries.

If your inquiry contains sensitive information (such as grade information) that is inappropriate to be handled by student staff, please check the box indicating so in this form. Only faculty members will handle the inquiry. However, there may be a delay in the reply in such cases.

Please refer to <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/en/support/> for other notes on the support desk.

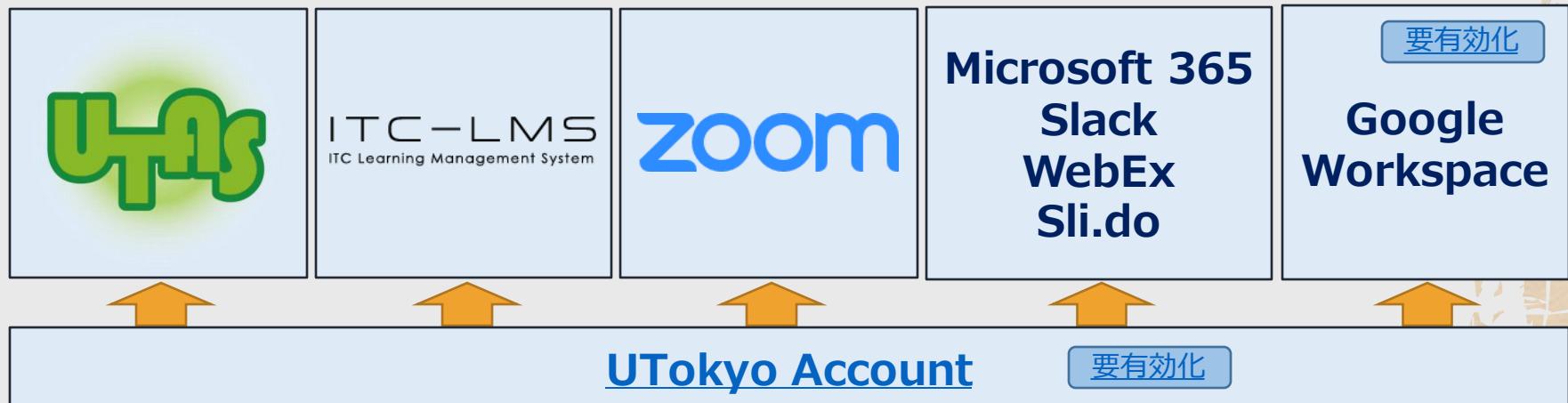
Google にログインすると作業内容を保存できます。[詳細](#)

\*必須

# 授業関連の主な情報システム

- ◆ Google 以外は UTokyo Account だけで使えます
  - ◆ Slack は多要素認証が必須

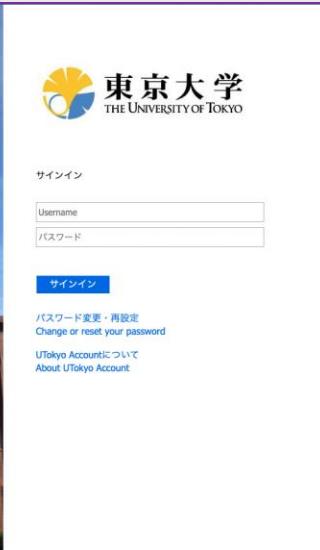
認証の統一・連携  
シングルサインオン (Single Sign-On, SSO)





# UTokyo Account

- ◆ システムを使おうとしてこの画面が出てきたら、  
UTokyo Account でサインインできます
- ◆ 通称「安田講堂」
  - ◆ — 画面
  - ◆ — に飛ばされる
  - ◆ スマホ用画面だと安田講堂は出ませんが



# 初期設定

- ◆ 新任の方は、初期パスワードの変更が必要です
- ◆ 多要素認証の設定を推奨します
  - ◆ 詳しくは第2部で

ここを参照

The screenshot shows the utelecon website with the following content:

**Top Navigation:** utelecon, Google 提供, TOP | About | English

**Main Title:** 東京大学における情報システムの準備について

**URL:** [https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty\\_members/](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/)

**Table of Contents (目次):**

- 授業形態とその取扱い
  - 授業形態の種類
    - 対面型（完全対面型）
    - オンライン同時配信の対面型（ハイブリッド型）
    - オンライン型（同期オンライン型）
    - オンデマンド型（非同期オンライン型）
  - 制度上の取扱い
- 困ったときは：サポート窓口
  - はじめに：共通ID「UTokyo Account」の初期設定
  - 初期パスワードの変更
  - 「多要素認証」の設定
- Zoomを使う
  - Zoomへのサインイン
  - 会議室の作成

# ユーザ名について

- ◆ ユーザ名(ID)は、数字10桁です
  - ◆ e.g. 1234567890
  - ◆ 職員証をお持ちの場合、右下の下10桁です





# ユーザ名について

- ◆ 正式には 数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
  - ◆ 学内では数字10桁でユーザを一意に識別できます
  - ◆ しかし、全世界を対象とした Microsoft や Zoom のサービスを使うときには、数字10桁だけでは不十分です



# ユーザ名の罠



- ◆ 場所によって、指定すべきユーザ名が違います

数字10桁のみ  
受け付ける

LDAP Manager® User Profile Maintenance

UTokyo Account 利用者メニュー

日本語

共通ID  
(数字10桁)

パスワード

ログイン

**[UTokyo Accountの注意事項]**  
初めての方は「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されているユーザ名・パスワードを入力し  
て変更してください。  
ユーザ名は共通ID（数字10桁）でログインしてください。

パスワードをお忘れの方は、[こちら](#)からパスワードをリセットしてください。  
UTokyo Account申請メニューは [こちら](#)

Microsoft

サインイン

メール、電話番号、または Skype

アカウントがない場合 アカウントを作成しましょう

次へ

どちらでも可

数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp  
のみ受け付ける

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

サインイン

Username

Password

サインイン

パスワード変更・再設定  
Change or reset your password

UTokyo Accountについて  
About UTokyo Account





# ユーザ名のさらなる罠

- ◆ ユーザ名を受け付けない場所もあります



数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp も  
数字10桁も受け付けない

ここを押して、次のページで  
u-tokyo-ac-jp と入力すると  
何とかなる

Zoomは初めてですか？ 無料サインアップ サポート 日本語 ▾

## サインイン

メールアドレス

パスワード

パスワードをお忘れですか？ ヘルプ

サインイン

サインインにより、私はZoom のプライバシーステートメントとサービス利用規約に同意します。

サインインしたままにする

または、次の方法でサインインしてください：

SSO  Apple Google Facebook

ZoomはreCAPTCHAで保護されています。また、[プライバシーポリシー](#)と[サービス利用規約](#)が適用されます。

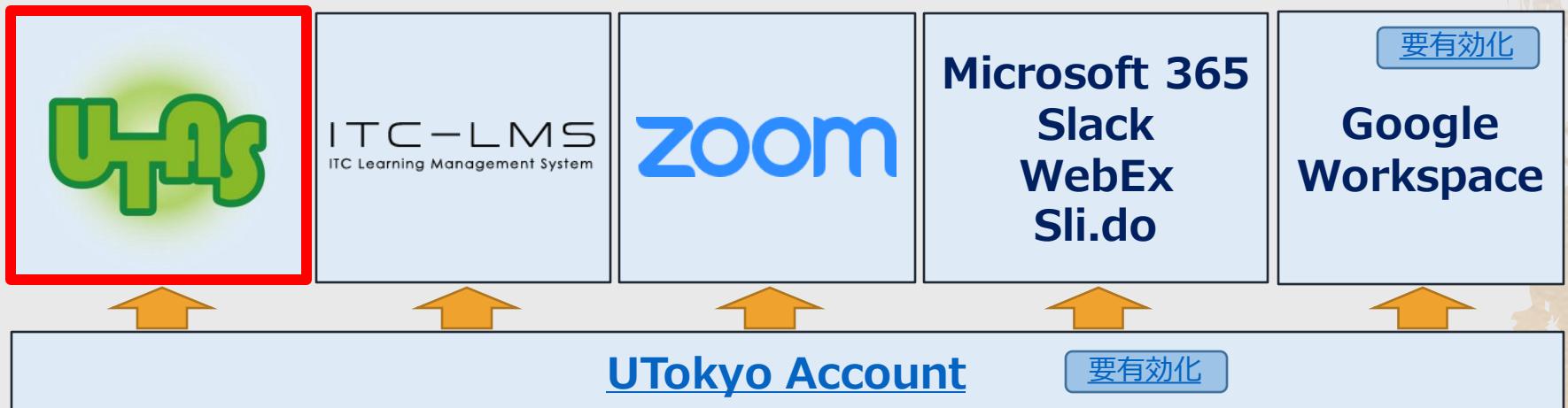


# 非常勤講師の UTokyo Account

- ◆ 常勤・非常勤を問わず、授業に必要ならば割り当てるのが基本です
- ◆ 非常勤講師（又はアレンジご担当）の先生方：必要なのに割り当てられていないなら、事務へご連絡ください
  - ◆ 必要な例：シラバス登録、成績登録、LMSで課題を出す、Zoomで授業をホストする、etc.
  - ◆ 不要な例：ホストの先生に招かれてゲスト講演をする（だけ）
- ◆ 部局事務のみなさま：必要な先生には割り当てるようお願いします

# UTAS

- ◆ 東大の学務に関する公式情報を扱う学務システムです





# UTAS

- ◆ ログインページ
  - ◆ <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/>
  - ◆ UTokyo Account で SSO
- ◆ 教員
  - ◆ シラバス登録・検索・閲覧
  - ◆ 履修者確認
  - ◆ 休講登録
  - ◆ 成績登録
- ◆ 学生
  - ◆ シラバス検索・閲覧
  - ◆ 履修登録
  - ◆ 成績確認



ブックマーク

# UTAS

utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do

utas (UTokyo Academic affairs System)

ユーザ名及びパスワードについて

学務システム(UTAS, ITC-LMS)のログインアカウント（ユーザ名）は「UTokyo Account」になります。UTokyo Account については以下のURLを参照ください。  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/account.html>

注意：以前は利用できていた、急にログインできなくなった場合は、パスワードの有効期限切れが考えられます。その場合は、こちらのメニューからパスワードを変更してください。

The login account (user name) for the Academic Affairs System (UTAS, ITC-LMS) is "UTokyo Account". Please refer to the following website for UTokyo Account.  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/account.html>

\*Note: In case you cannot log in to UTAS or ITC-LMS, your password might not be valid any more. Please change your password.

前期課程学生向けのお知らせについて

前期課程1・2年生向けのお知らせはこちらに掲載されますので、必ず確認してください。

東京大学オンライン講義検索システム

オンライン講義にアクセスするための情報を簡単に検索できる  
 「東京大学オンライン講義検索システム」の運用を開始しました。  
 これは、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容のフィールドを1時間おきに反映するものです。  
 ECCSクラウドメール(g.ecc.u-tokyo.ac.jpのメール)のアカウントでログインして使用してください。  
 東京大学オンライン講義検索システム  
 UTAS上の毎時50分ごとの記載内容が翌00分ごとに本システムに反映されます。  
 すぐには反映されないので注意してください。また、UTASの他の欄やITC-LMSに掲載された情報は反映されません。  
 教員へのお願い：  
 オンライン講義アクセスの情報は、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容

As a supplement to the UTAS system, you can use UTAS Lite to view the Online Class Information every one hour. ECCS Cloud mail (g.ecc.u-tokyo.ac.jp) will reflect the online class information every 50 minutes. Please update the Online Class URL and the Online Class Information field.

ログイン

Information

Link

English

スマホ版

東京大学ウェブページ教育・学生生活

東京大学授業カタログ

ITC-LMS

UTokyo Account

# Zoom

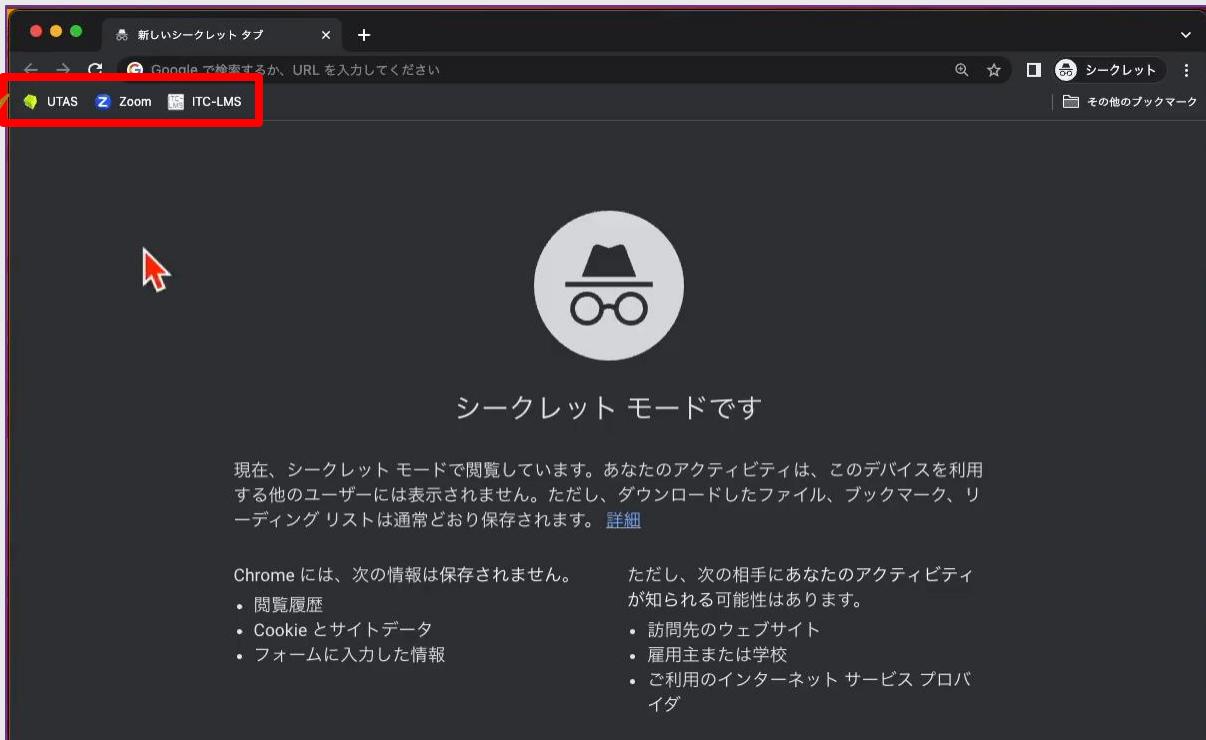
- ◆ 東大のオンライン授業で最もよく使われているビデオ会議システムです





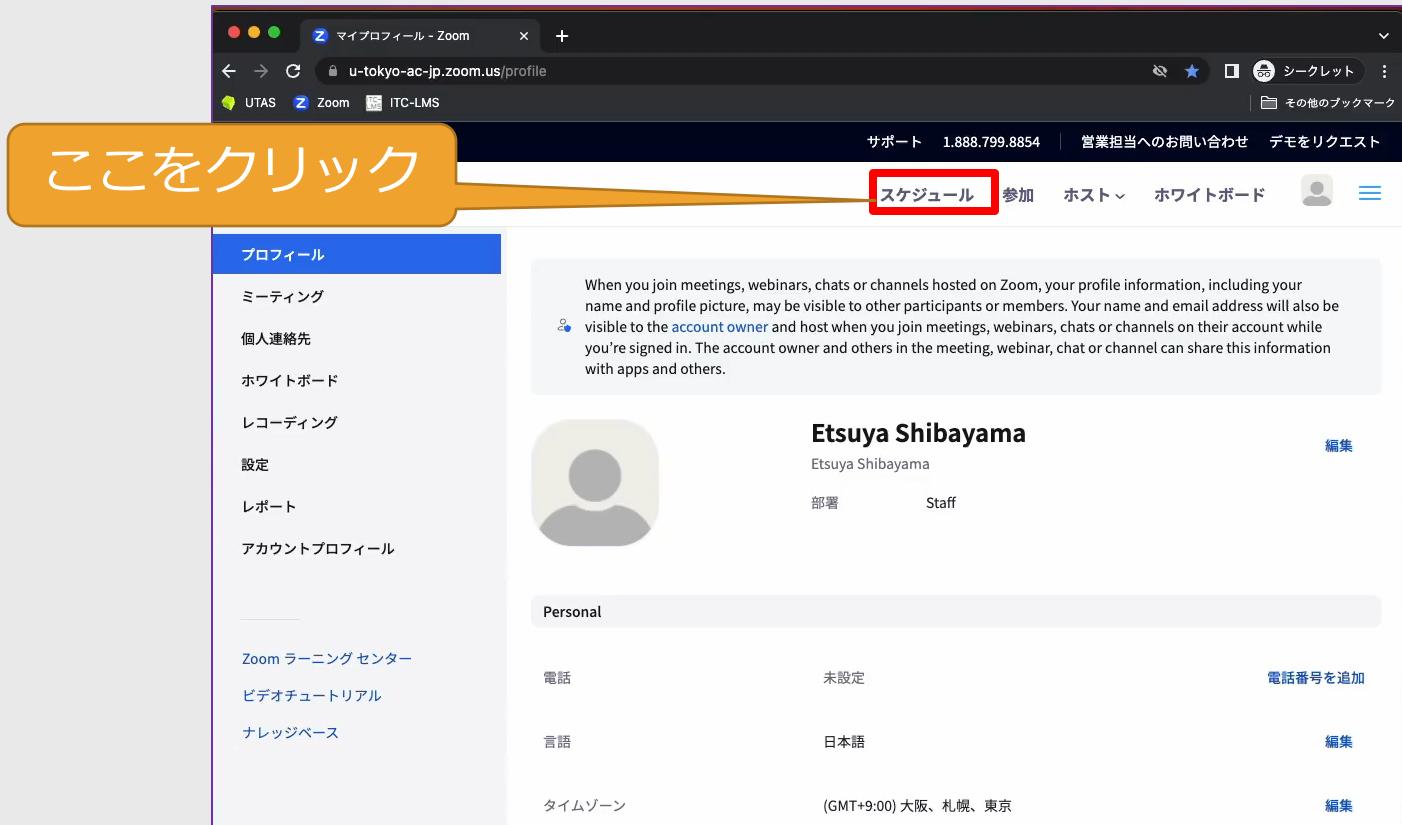
# サインイン

- ◆ 専用ページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセスするのが簡単です
  - ◆ このページをブックマークしておくのがお勧めです



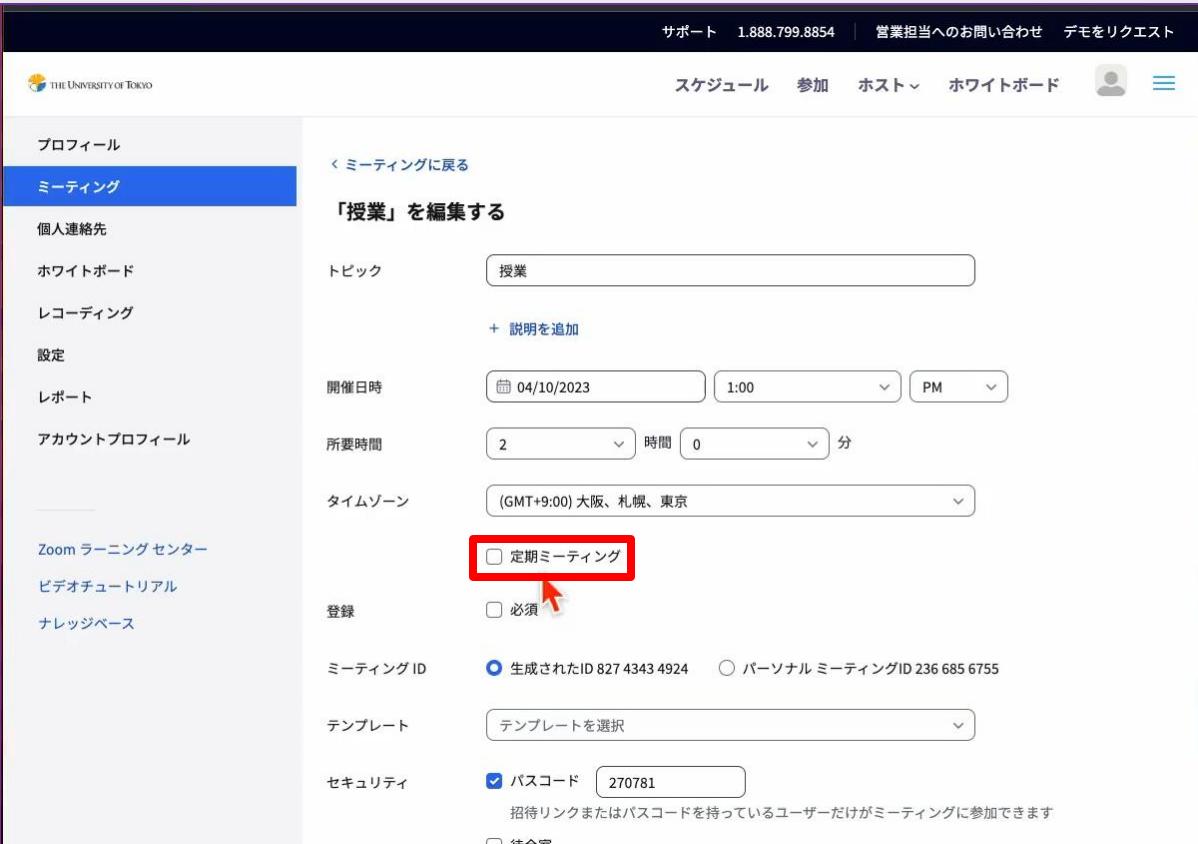
# ミーティングの設定

- ◆ 「スケジュール」を押し、設定画面でトピック（会議室の名前）や日時等を入力します



# ミーティングの設定

- ◆ 「定期ミーティング」をチェックすると、まとめて複数回のミーティングを設定できます



The screenshot shows the Zoom meeting creation interface. On the left, there's a sidebar with options like 'プロフィール', 'ミーティング' (which is selected and highlighted in blue), '個人連絡先', 'ホワイトボード', 'レコーディング', '設定', 'レポート', and 'アカウントプロフィール'. The main area is titled '「授業」を編集する' (Edit Course). It includes fields for 'トピック' (Topic: 授業), '開催日時' (Schedule: 04/10/2023, 1:00 PM), '所要時間' (Duration: 2 hours, 0 minutes), 'タイムゾーン' (Timezone: (GMT+9:00) 大阪、札幌、東京), and '登録' (Registration:  必須). At the bottom, there are fields for 'ミーティング ID' (Meeting ID: 生成されたID 827 4343 4924, Personal Meeting ID 236 685 6755 selected), 'テンプレート' (Template: テンプレートを選択), and 'セキュリティ' (Security:  パスコード: 270781). A note at the bottom states: '招待リンクまたはパスコードを持っているユーザーだけがミーティングに参加できます' (Only users with a invitation link or password can participate).

# ミーティングの設定

- ◆ 「保存」ボタンを押し、「招待状をコピー」を押すと、URL, ミーティングID, パスコードが現れます

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニングセンター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

「授業」を編集する

トピック 授業

+ 説明を追加

開催日時 04/10/2023 1:00 PM

所要時間 2 時間 0 分

タイムゾーン (GMT+9:00) 大阪、札幌、東京

定期ミーティング 毎週月曜

再実施 週ごと

次の頻度でリピート 1 週数

実施  日曜  月曜  火曜  水曜  木曜  金曜  土曜

終了日 期限 05/22/2023  実施後 14 予定項目

登録  必須

**保存** キャンセル



# ミーティングの設定

- ◆ 入室制限のために「待機室」や「参加時に認証を求める」を使う場合には、注意が必要です
  - ◆ 特に慣れていない学生に認証を求めるとき、入れないことがあります
  - ◆ 全員を待機室で待たせると、入室許可を出すのが大変です
  - ◆ 参考：[https://utelecon.adm.utokyo.ac.jp/faculty\\_members/zoom\\_access\\_control](https://utelecon.adm.utokyo.ac.jp/faculty_members/zoom_access_control)

THE UNIVERSITY OF TOKYO ソリューション リソース スケジュール 参加する 主催

待機室  
ホストに許可されたユーザーだけがミーティングに参加できます

参加時に認証を求める



# その他いろいろ

## ◆ 他のサインイン方法

- ◆ <https://zoom.us/> からサインインすることも可能です
  - ◆ 「サインイン」を押す, 「SSO」を押す, 「u-tokyo-ac.jp」と入力する, と手間がかかります

## ◆ Zoom のさまざまな機能

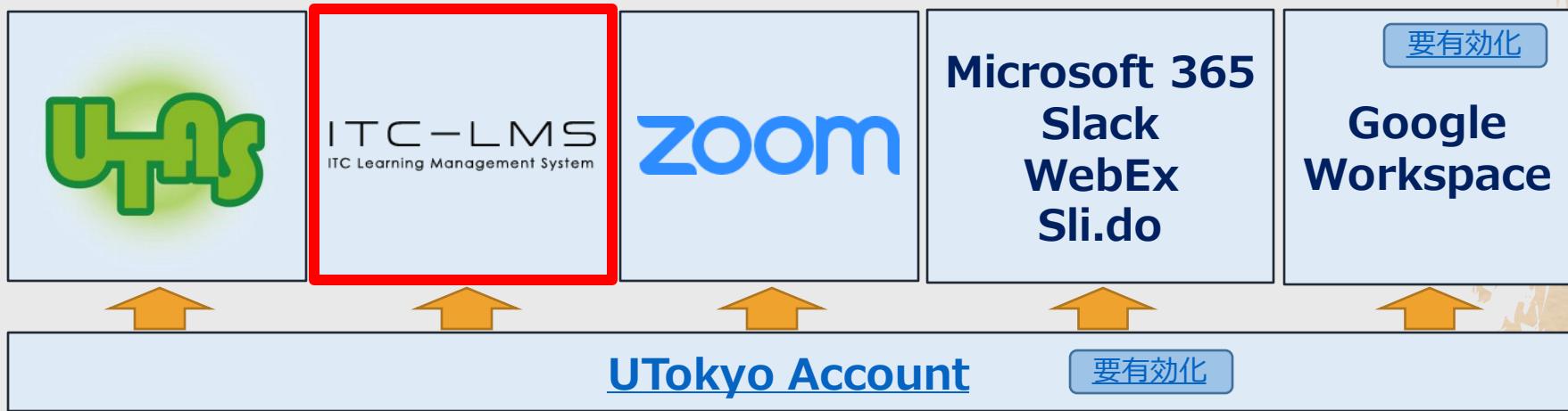
- ◆ <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/zoom/> をご覧ください

## ◆ (注) 別の Zoom アカウントを普段使っている場合

- ◆ 別の Zoom アカウントでサインインしている場合, 一旦サインアウトしてから, UTokyo Account でサインインしてください

# ITC-LMS

- ◆ 教材配布，レポート回収，小テストなどに使えます
- ◆ オンライン授業の URL を作成したら，ITC-LMS に掲載して，学生に周知します
- ◆ [https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/itc\\_lms](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/itc_lms) もご参照ください





# サインイン

## ◆ ログインページ

- ◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/login>
- ◆ UTokyo Account で SSO

ログイン時に押す



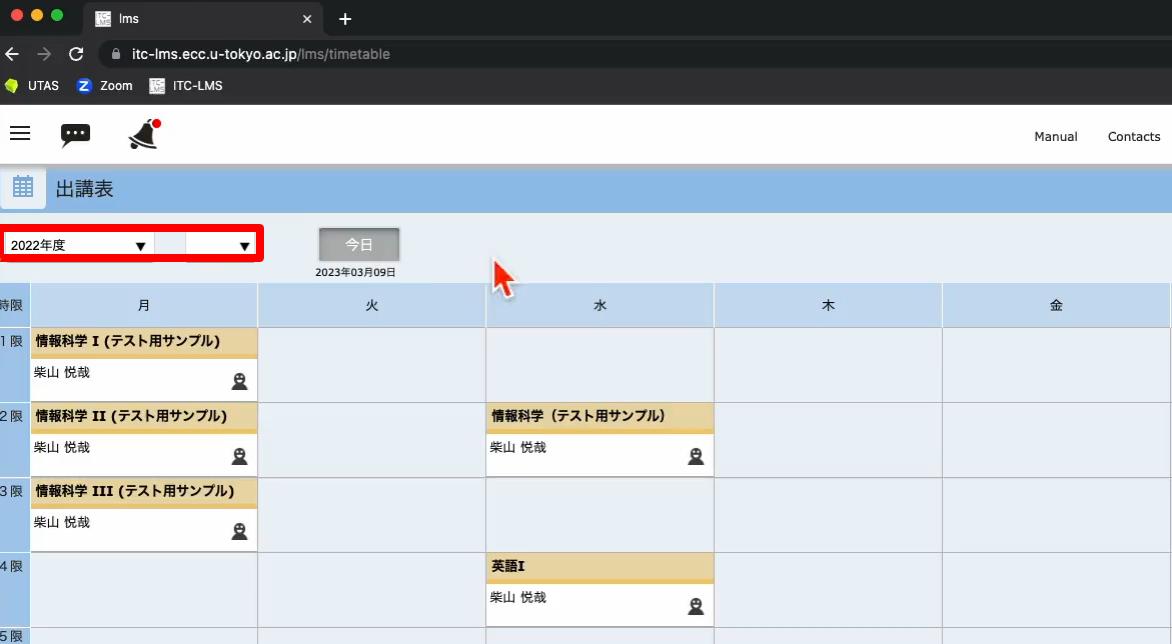
Microsoft  
365  
Slack  
WebEx  
Sli.do

 Google  
Workspace

# 出講表

- ◆ ログインして最初に訪れるページです
- ◆ アクセス日の学期の担当コースが表示されます
  - ◆ Sセメスターのコースを3月中に使う場合、年度と開講期を指定する必要があります

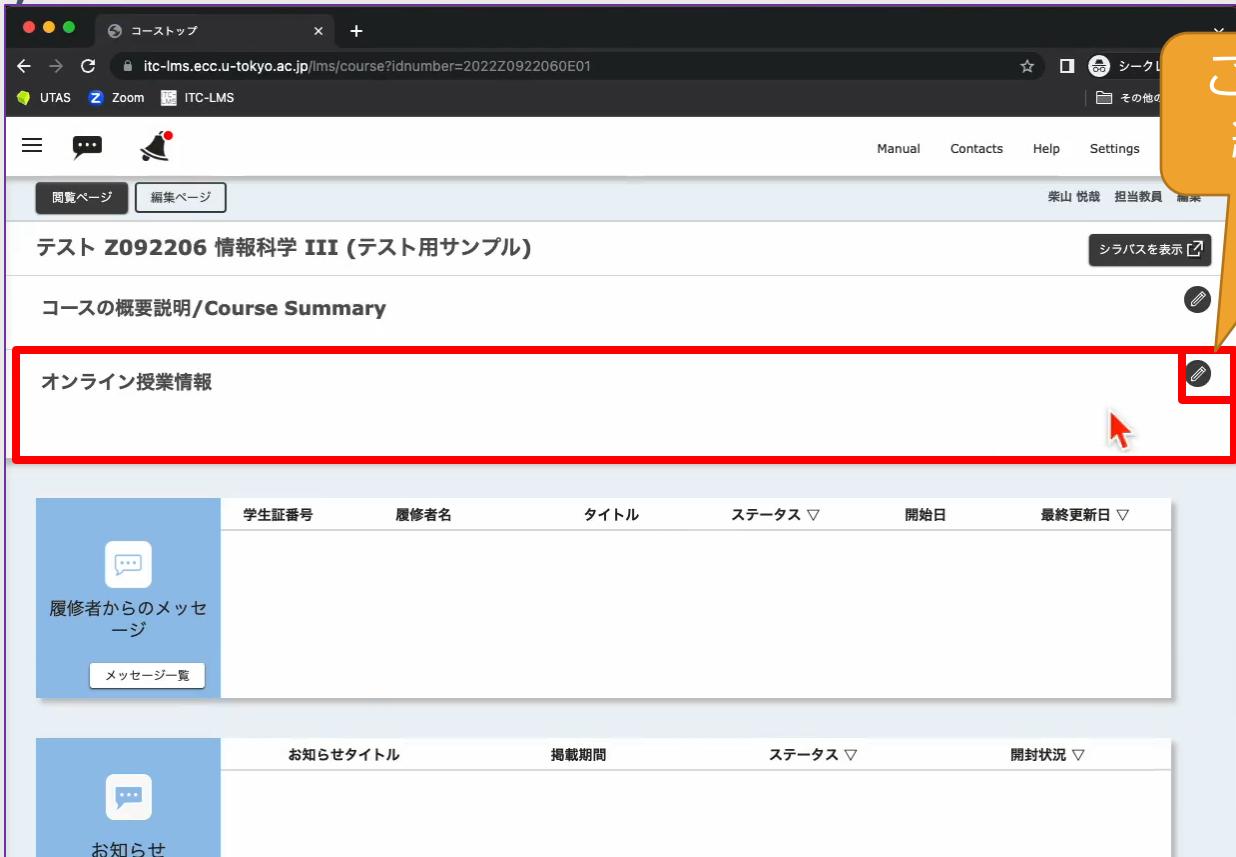
年度とタームを選択



The screenshot shows a web browser window for the ITC-LMS timetable. At the top, there are dropdown menus for '年度' (Year) set to '2022年度' (2022 Academic Year) and 'ターム' (Term) set to '今日' (Today). Below this, the date '2023年03月09日' (March 9, 2023) is displayed. The main area is a grid showing the weekly class schedule from Monday to Friday. The grid has columns for '時限' (Period), '月' (Monday), '火' (Tuesday), '水' (Wednesday), '木' (Thursday), and '金' (Friday). Rows represent periods 1 through 5. Some cells contain course names like '情報科学 I (テスト用サンプル)' and '柴山 悅哉', while others are empty or show icons.

# オンライン授業情報

- ◆ 出講表から授業を選び「オンライン授業情報」欄に、ZoomミーティングのURL等を掲載します



ここを押すと  
編集モード

オンライン授業情報

履修者からのメッセージ

メッセージ一覧

お知らせ

学生証番号 履修者名 タイトル ステータス 開始日 最終更新日

お知らせタイトル 握取期間 ステータス 開封状況

The screenshot shows a course summary page from the UTAS system. A red box highlights the 'Online Class Information' section. An orange callout bubble points to a pencil icon in the top right corner of this section, with the text 'ここを押すと編集モード' (Press here to enter edit mode). Below this, there are two message sections: '履修者からのメッセージ' (Messages from students) and 'お知らせ' (Announcements), each with a 'メッセージ一覧' (Message list) button. At the bottom, there are two tables with columns for student ID, name, title, status, start date, and last update date; and for announcement title, duration, status, and opening status respectively.

# オンライン授業情報

- ◆ お手数ですが、URLのリンク化、ミーティングIDとパスワードの掲載もお願いします
- ◆ 参考: [https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty\\_members/url](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/url)



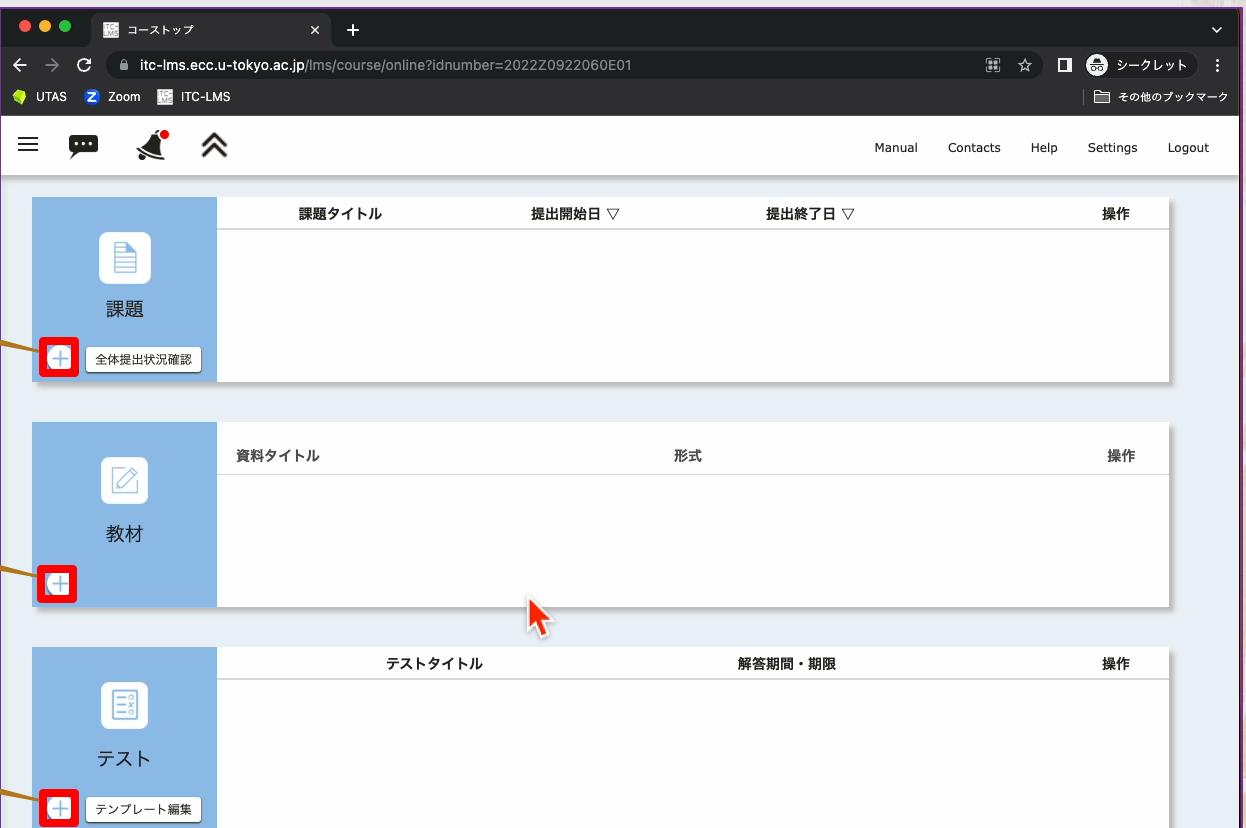
# ITC-LMS の機能

- ◆ 授業履修者限定で連絡や情報の受け渡しができます
  - ◆ コミュニケーション支援
    - ◆ お知らせ（教員→学生）
    - ◆ メッセージ（学生→教員）
    - ◆ オンライン掲示板（学生↔教員, 学生↔学生）
  - ◆ 授業に特有の情報の受け渡し
    - ◆ 教材配布
    - ◆ レポート回収とそれに対する採点結果等の配布
    - ◆ 小テスト
    - ◆ 出席確認
  - ◆ その他
    - ◆ アンケート

# 講義資料などの登録

- コースのページを縦スクロールすると、「課題」、「教材」などの一覧と、登録ボタンが表示されます

課題の追加  
教材の追加  
テストの追加





# 学生からの要望

- ◆ 単位は不要だが聴講したい
- ◆ 担当教員と連絡を取りたい
  - ◆ 特に、オンライン授業の場合
- ◆ 利用方法を統一して欲しい



# 未履修での聴講

- ◆ 以前は、学生が履修登録なしで授業に参加するのは、比較的容易でした
- ◆ しかし、ITC-LMS 経由の配布資料を見るためには、履修登録または仮登録が必要になります

# 未履修での聴講

- ◆ デフォルトでは、履修登録期間中は仮登録を許可し、その後は不許可にしています
- ◆ 過去の例では、履修登録期間終了後に「使えなくなつた」という質問が多く寄せられます

学生の登録方法	参加開始時期	参加の可否
UTASで履修登録	登録の翌日	必ず参加可
ITC-LMSで教員が登録	学生が次にログインした時	仮登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し
ITC-LMSで学生が自己登録	即時	仮登録と自己登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し

# 未履修での聴講

- ◆ 履修期間中は、仮登録・自己登録を許可するのがお勧めです

自己登録を認める

履修者範囲設定

常に仮登録者を許可  履修確定日まで仮登録者を許可  常に履修登録者のみ

履修確定日

自己登録

許可する

履修登録期間中だけ仮登録を認める

コンテンツ再利用

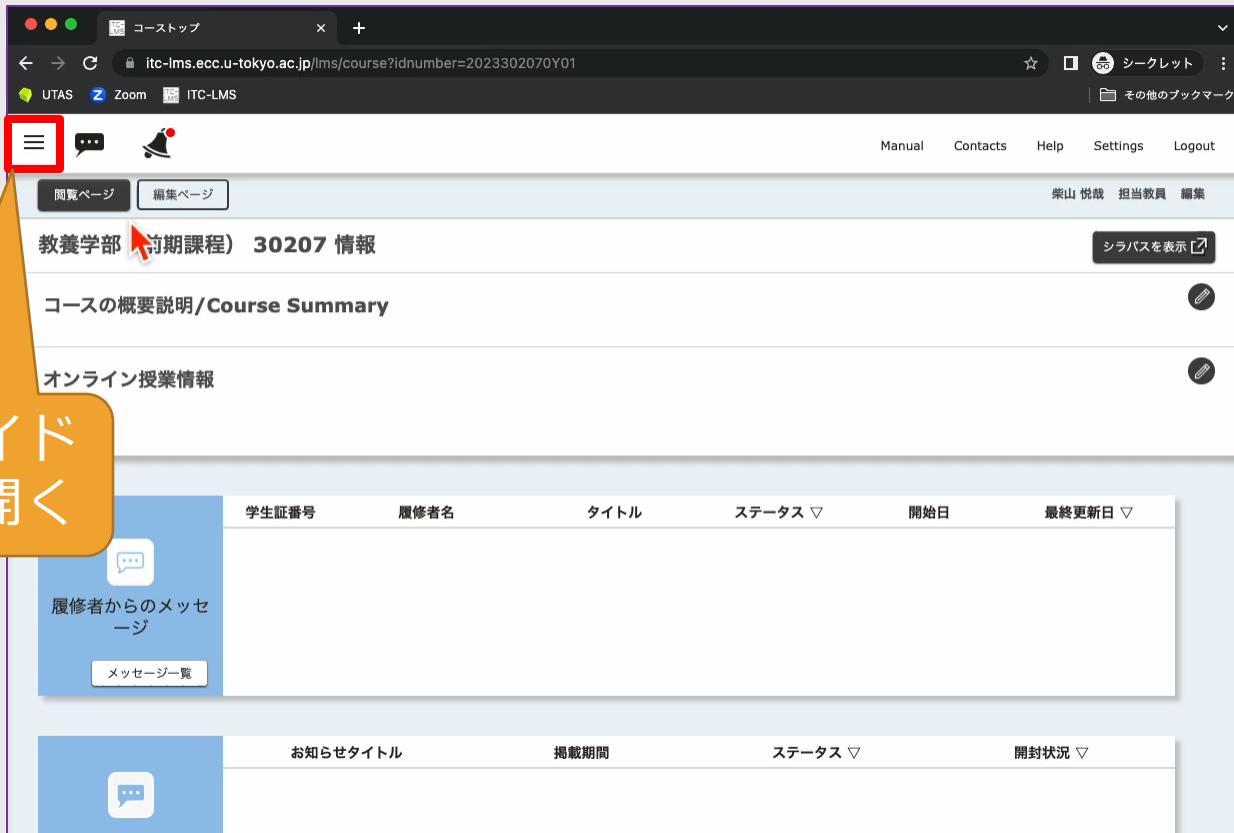
作成したコンテンツについて、自分が担当しない他コースも含め利用（コピー）を許可する

メッセージ利用

学生からのメッセージを受け付ける

# 未履修での聴講

- ◆ 設定画面は、コース内で左上のバーガーメニュー(≡)から、サイドメニュー経由で開きます



# 学生からの連絡

- ◆ 「お知らせ」の利用が多いです
- ◆ 今年度から、「メッセージ」機能をデフォルトでONにしています

教員→学生

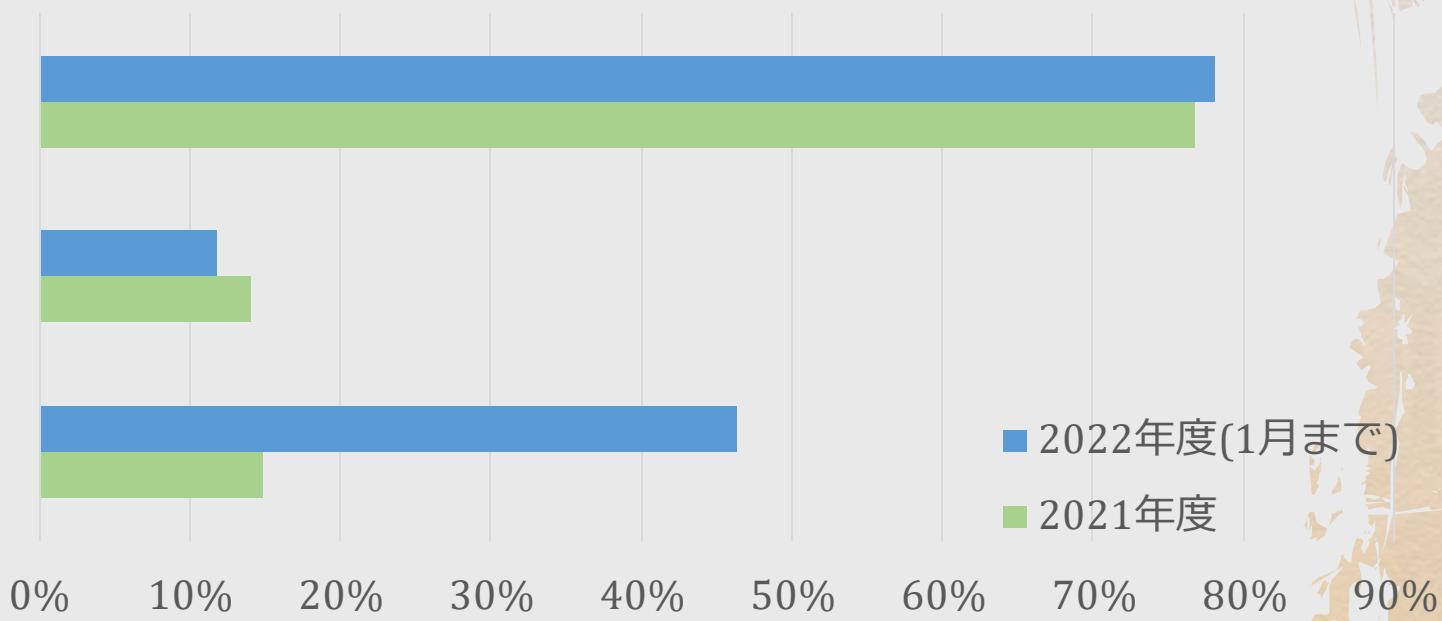
コミュニケーション機能を用いたコースの割合

お知らせ

掲示板

メッセージ

学生→教員





# 学生からの連絡

- ◆ 「メッセージ」機能について
  - ◆ 学生が教員のメールアドレス等を知らなくても「学生→教員」の連絡が可能です
    - ◆ もちろん、教員が読んでいることが前提です
  - ◆ 教員は、送信者を把握し、返事を返すことができます
- ◆ 学生連絡用に掲示板を開設するのもお勧めです
  - ◆ 教員が（原則として）見るかどうかは宣言しておいた方が良いでしょう

# 学生からの連絡

## 履修者範囲設定

- 常に仮登録者を許可  履修確定日まで仮登録者を許可  常に履修登録者のみ

## 履修確定日

### 自己登録



許可する

### コンテンツ再利用



作成したコンテンツについて、自分が担当しない他コースも含め利用（コピー）を許可する

### メッセージ利用



学生からのメッセージを受け付ける

チェックしてあると学生が  
教員にメッセージを送れる

# 利用方法の統一

- ◆ 多くの授業を履修している学生は、以下のような不満を抱きやすいです
  - ◆ オンライン授業の URL の掲載場所が、UTASのシラバス、ITC-LMSのオンライン授業欄やお知らせなど、授業によって異なる
  - ◆ 教材の配布方法やレポートの提出先が、ITC-LMS、Google Classroom、GoogleやMSのドライブやフォームなど、授業によって異なる

# 課題やテストの出題

- ◆ 学生用には、提出すべき課題、受験すべきテストなどを一覧表示する画面がある

提出状況一覧

締切順に並べることもできる

未提出の課題・テスト・アンケート一覧			
コース名 ▽	コンテンツ ▽	タイトル	期限 △
※各コースで提出不要にした課題・テスト・アンケートは表示されません。			
再提出期限 ▽			
英語I	テスト	テストの練習	2023/03/20 18:00:00
情報科学（テスト用サンプル）	テスト	情報科学第3回テスト	2023/03/23 22:00:00
情報科学（テスト用サンプル）	課題	第2回課題	2023/03/30 17:00:00
情報科学 III（テスト用サンプル）	テスト	最終テスト	2023/03/31 18:00:00
センターテスト2022	テスト	受験シミュレーションの表示テスト	2023/04/01 00:00:00

# 課題やテストの出題

- ◆ 授業時間外の学習が増えると、タスクリストの管理が重要になってきます
  - ◆ ITC-LMS で出題すると学生はタスクを一覧できます
  - ◆ 課題・テストの期限を、学生に連絡した締切と一致させないと、学生にとっては管理の手間が増えます
- ◆ レポート提出で遅れを許したい場合
  - ◆ 「期間後の提出」を「可」に設定するか、
  - ◆ 「再提出期限」を設定してください
- ◆ テスト受験で遅れを許したい場合
  - ◆ テストのコピーを作り、期限を変えて再出題してください
    - ◆ テストのコピーは「テンプレート登録」&「テンプレートから読み込む」または「過去のコンテンツをインポート」で作れます

# オンライン授業情報の表示

- ◆ 学生用には、オンライン授業情報を一覧表示する画面がある

オンライン授業情報				
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
オンライン授業情報一覧				
時限	コース名	オンライン授業情報	更新日時	
2限	情報科学（テスト用サンプル）	<p>第1回目の授業はオンラインで行います。 以下から接続してください。</p> <p><a href="https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx">https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx</a> ミーティングID: xxx xxxx xxxx パスコード: xxxxxx</p>	2023/03/09 11:20	
4限	英語I	<p>この講義はオンライン形式で行います。 以下から接続してください。</p> <p><a href="https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx">https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx</a> ミーティングID: xxx xxxx xxxx パスコード: xxxxxx</p>	2023/03/08 21:21	

# その他の注意事項

- ◆ 更新の遅延
- ◆ UTAS の古い科目情報
- ◆ コースのグルーピング
- ◆ テストの自動採点

# 更新の遅延

- ◆ 瞬時には反映されない操作・動作があります
  - ◆ UTASでの履修登録が反映されるのは翌日です
  - ◆ コース担当教員が、ITC-LMSでコース参加者を登録したときに反映されるのは、登録された人が次回 ITC-LMSにログインしたときです
  - ◆ 教材や課題の登録が、学生にメール・LINEで通知されるのは1日に1回（午前7時台）のみです
- ◆ コースが作成されるのは授業開始約1ヶ月前です
  - ◆ 現時点で、2023年度のS2タームのコースはまだ作られていません

# UTAS の古い科目情報

- ◆ UTAS で、科目が削除されたり、開講曜限が変更されたりしても、ITC-LMS 上の古い情報を反映したコースは消えません
  - ◆ 既に使われているコースを消すと、設定情報や登録コンテンツも同時に消えるためです





# コースのグルーピング

- ◆ 複数のコースで同じ教材や課題を使う場合、コースをグルーピングしておくと、1回の操作で全コースに同じコンテンツを登録できます
  - ◆ UTASで、最初から合併科目（複数看板科目）として登録されていると、ITC-LMS で自動的にグルーピングされます
  - ◆ それ以外の場合、手動でグルーピングを行うこともできます
  - ◆ ただし、履修生の重複があったり、複数コースに既に教材、課題などが登録されていると、グルーピングはできません



# テストの自動採点

- ◆ 選択式・穴埋め式のテストは自動採点可能です
  - ◆ ただし、正解は一つしか指定できません
  - ◆ 穴埋め式の自動採点では、解答の先頭と末尾の空白文字を無視します
  - ◆ 手動での訂正は、画面上でも、ファイルのアップロードでも可能です

ランダム出題 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="checkbox"/> 問
合格点 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="checkbox"/> 点
採点結果の参照 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 提出時／採点後 <input type="radio"/> 解答期間終了時
正解の参照 <b>[必須]</b>	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 提出時 <input type="radio"/> 採点後 <input type="radio"/> 解答期間終了時
自動採点 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
再受験 <b>[必須]</b>	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 合格点に達するまで可
公開対象 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> すべての履修者 <input type="radio"/> ユーザグループを選択

# おわりに

- ◆ 2020年度の授業の完全オンライン化により、ここで紹介したシステムが多用されるようになりました
- ◆ 最近は対面の比率が増えていますが、たとえば、以下のような利用方法は、今後も意義があるでしょう
  - ◆ 予習・復習用のオンデマンドビデオ教材を Zoom の録画機能を使って作成する
  - ◆ 教材配布や課題提出を ITC-LMS で行う
  - ◆ 授業時間中に小テストを ITC-LMS で行う